令和6年度第1回海老名市スポーツ振興審議会【結果報告】

日時：令和6年7月10日（水） 15時から16時30分まで

会場：海老名市役所3階 政策審議室

出席者：【委員】

倉橋正美（会長）、齊藤賞一（副会長）、秀島保男、
永井文子、奥田五成、松井孝夫

【事務局】

<市民協働部>

告原部長、曾田次長

<文化スポーツ課>

志村課長、横溝係長、小林主事、大塚主事補、諏訪

傍聴者：0名

1 開会 志村課長

<各委員自己紹介>

<事務局自己紹介>

2 あいさつ

<あいさつ> 倉橋会長

3 議題

(1) 「海老名市スポーツ施設の今後の方向性（案）」について

スポーツ施設の多くが老朽化に伴う大規模改修等の更新時期を迎えていること、将来的な人口減少や社会情勢の変化により公共施設のニーズが変化していることを踏まえ、市ではスポーツ施設整備の基本方針として「海老名市スポーツ施設の今後の方向性」を策定したい。については、本審議会にて当該方向性（案）に対して意見聴取を行うもの。

<主な意見>

当該方向性に基づき、今後、個別施設の再整備を進めていく過程においては関係団体等へ意見照会されたい。

(2) 「海老名市スポーツ推進計画」の策定と進行管理について

市では令和6年5月に「海老名市スポーツ推進計画」を策定した。令和

6年度から11年度までの5年間は本計画に基づき、各種事業を展開しながら基本理念である「一市民、一スポーツ・レクリエーションの実現」を目指す。については本計画の進行管理と評価を次のとおり実施することを報告するもの。

年度評価：1事業年度ごとに事業評価を実施する。

総括評価：計画期間の最終事業年度には計画の運用開始から評価実施時点までを総括した評価を実施する。

いずれの評価においても、市のみならず、本審議会委員による評価を取り入れて実施する。

<主な意見>

あくまでも事業は基本理念を実現するための手段であり、目的を見失わないよう実施・評価されたい。

4 その他 横溝係長

第2回スポーツ振興審議会開催予定について

5 閉会

<あいさつ> 齊藤副会長